

## 取組方針

株式会社まつや並びに株式会社まつや製造は、「良き企業市民として、地域経済や社会の発展に貢献し、食を通してお客様の豊かな生活の実現に貢献する」ことを理念として、食品製造業を営んでおります。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全も重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ①事業活動中での省エネルギー
- ②製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③資源の有効利用
- ④5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・習慣付け）の徹底

この方針に基づいて、全ての従業員が自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び、具体的な取組内容を、全社員に周知します。

令和4年8月3日

株式会社まつや

株式会社まつや製造

代表取締役社長 佐田 啓子

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	今後新たな設備を導入するため負荷低減の目標値の設定が難しいので、当面 R3 年度の実績値を目標値とし超えないことを目指す。
具体的な取組	(事務所・工場での取組)  ①不在時など、必要箇所以外の消灯を徹底する。  ②エアコンを使用時、サーキュレーターを使い、空気を循環させる。  ③製造終業後の機械電源オフをパターン化することにより、消し忘れを防止する。  ④温湿度計をもとに、空調の温度管理をする。

目標一2	今後新たな設備を導入するため、廃棄物の総排出量（一般ごみと産業廃棄物の合算）を、設備導入前の R3 年度の実績値を目標値とし超えないことを目指す。
具体的な取組	(事務所・工場での取組)  ①各部署から出る廃棄物を、適切に分別して廃棄する。  ②ファイル・フォルダーなどの再利用を推奨する。  ③工具・器具類を丁寧に扱い、長く使用できるように努める。  ④詰め替え可能な製品を、優先的に購入・使用する。

目標—3	コピー用紙の総使用量を、R3年度の実績値（162kg）を基準とし、R5年度までに158kgに削減する。
具体的な取組	<p>（事務所・工場での取組）</p> <p>①印刷前にパソコン画面上で確認し、印刷ミスを減らすことを励行する。</p> <p>②コピー用紙の裏面を再利用する。</p> <p>③会議資料の電子化など、できる限りペーパーレスに努める。</p> <p>④コピーする際に、その必要性を十分に考える。</p>

目標—4	5S活動を徹底し、作業の効率化を図る。
具体的な取組	<p>（事務所・工場での取組）</p> <p>①毎週の工場施設チェックを活用し、作業しやすい環境を整える。</p> <p>②事務用品や工具類は決められた場所へ返却する。</p>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、山岸弘一を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。